



HOKKAIDO UNIVERSITY

AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM

Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

Ambitious 物質科学セミナー

時間分解赤外分光を用いた機能性物質 における動的構造解析

恩田 健 教授

九州大学大学院 理学研究院化学部門



平成 30 年 4 月 20 日 (金) 16:00~17:30

北海道大学 理学部 7号館 219

機能性物質において、その機能と分子構造や結晶構造は密接に結びついている。しかし従来の構造解析手段では実際に機能性物質が動作している最中の動的構造変化を知ることは難しい。そこで我々は構造敏感な分光手段でありながらその適用範囲が限られていた時間分解赤外振動分光(TR-IR)法を改良し、実際の機能性物質の実時間その場観測を可能にする装置の開発を行ってきた。これを用いてこれまでに不均一触媒、機能性薄膜、有機半導体、光応答性液晶、金属錯体光触媒、有機EL発光体などにおける動的構造変化およびその機能との関係を明らかにした。

連絡先：北海道大学大学院理学研究院化学部門 加藤 昌子

(Tel: 011-706-3817, Mail: mkato@sci.hokudai.ac.jp)



新学術領域研究

ソフトクリスタル

高秩序で柔軟な応答系の学理と光機能